

薬剤部だより No.196

山口大学病院薬剤部 2006.5.16



薬剤師による抗癌剤の無菌調製件数昨年度大幅アップ

外来点滴室での調製を含め、平成16年度3,833件であった薬剤師による抗癌剤の無菌調製件数が平成17年度は4,676件と大幅アップし、医療安全面や病院経営面に大きく貢献できています。

医薬品集第15版(2006年度)ができあがりました

医薬品集第15版(2006年度)が完成しました。今回は橙色の表紙になっています。まだ受け取りに来られていない診療科は、受領書に医師名・職名を記載、押印の上、DIセンター(TEL2668)でお受け取りください。

オーダーリングシステム運転休止時の対応について

平成18年5月20日(土)は病院情報システム保守点検のため、処方・注射オーダが18:30~22:00の間利用できません。注射・処方等で急ぐ場合には全て手書きで対応して下さい。ただし、正確な薬歴を残すため、また夜間22:00以降に集中してオーダを行わないためにも、必要な薬剤は18:30までにオーダして下さいようご協力お願いします。

ケタミンが麻薬に指定されることが決定しました

薬剤部だよりNo.191でもお知らせしたとおり、ケタミン(ケタラール静注用200mg、ケタラール筋注用500mg)が麻薬に指定されました。

施行は2007年1月1日からです。外来及び病棟にケタミンを在庫している場合は、厳重に保管(鍵のかかる場所等)して下さい。

不要となった内服薬は速やかに薬剤部へ返却してください

内服薬は本来、病棟に在庫できないことになっています。服用中止や規格変更などで不要になった薬剤は、速やかに薬剤部へ返却して下さい。与薬間違い、重複投与等の原因になる可能性もありますので、リスクマネジメントの観点からも各病棟で周知徹底をお願い致します。

コージネイトFS バイオセット注発売に伴って

従来の「コージネイトFS」に比べ溶解操作が、簡便で迅速に行えるようになった「コージネイトFS バイオセット」が発売されました。これに伴い「コージネイトFS注」は販売が中止されますので、在庫がなくなり次第変更します。

アセトアミノフェン末の名称が変更されます

・ピリナジン末
(旧)アセトアミノフェン末 (新)ピリナジン末
オーダマスター上の薬品名切り替えを5月23日(火)に予定しています。

削除薬のお知らせ

メレリル錠10mg、25mgは、常備薬より削除されました。

平成18年度の研修生は7名

平成18年度の薬剤部研修生教育が5月から始まりました。医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を目指して頑張っています。服薬指導等で病棟を訪れる機会もあろうかと思いますが、その節はよろしくお願い致します。

夏季学生実習受け入れのお知らせ

薬剤部では、薬学部3年次終了者を対象に夏季学生実習を行います。

- ・実施期間:平成18年7月31日(月)~8月25日(金)(4週間)
- ・申込締切:平成18年6月30日(金)必着

お問い合わせは、副薬剤部長 石本(0836-22-2672)まで。